

文部科学省 大学間連携共同教育推進事業
「ITを活用した超高齢社会の到来に対応できる歯科医師の養成」
第2回 到達度評価委員会会議 議事録

【日 時】平成25年12月10日(火) 9時30分から10時00分

【場 所】以下の3拠点によるスカイプ会議

岩手医科大学：木村教授室・第二セミナー室、北海道医療大学：越野教授室、
昭和大学：1号館502号室

【出席者】木村教授、内金崎事務員（岩手医科大学）、坂倉教授、越野教授、西村課長（北海道医療大学）、片岡教授、久米課長、乾事務員（昭和大学）

————— 議 事 内 容 —————

1) 今年度の実施事項について

(1) ITを活用した教育センター会議

ITを活用した教育センター会議の内容、運営の仕方について確認をした。

基本的に一ヶ月に一度下記期日にて実施された旨報告があった。

- 第7回会議 2013年4月5日
- 第8回会議 2013年5月2日
- 第9回会議 2013年6月11日
- 第10回会議 2013年7月8日
- 第11回会議 2013年9月2日
- 第12回会議 2013年10月21日
- 第13回拡大会議 2013年11月13日
- 第14回会議 2013年12月9日

*議事録内容に関しましてはITを活用した教育センターHPに掲載予定です。

URL：<http://dedu.showa-u.ac.jp/>

坂倉教授より、到達度評価委員会の目的について確認があった。文科省に提出した調書の内容に沿って本事業が実施されているか、実施状況を評価するための委員会である旨、片岡教授より説明があった。

(2) 本事業により作成したIT教材を活用した授業

3連携大学で今年度実施された授業日程について報告があった。(資料1)

- 岩手医科大学3年生：2013年6月7日～2013年6月28日（90分、6コマ）
- 昭和大学3年生：2013年9月10日～10月1日（90分、10コマ）
昭和大学4年生：2013年10月1日～10月29日（90分、10コマ）
- 北海道医療大学5年生：2013年9月27日、10月18日（80分、2コマ）

(3) 第3回ITを活用した教育センターワークショップ（11月21日）

2) アンケート結果について

(1) 3大学の授業アンケート結果（資料2）

3連携大学で今年度本事業で実施された授業アンケート結果について報告があった。授業が進むにつれてポジティブな意見が増えていることが確認できるが、設問によっては解答しにくかったものがあることがわかった。アンケート上の意見を取り入れて、改善を進めていく必要がある旨意見が述べられた。

アンケートでは1回目授業はかなりネガティブな意見が出ていたが、2回目授業に実際に参加した際は、かなり高評価を得られたとの報告があった。アンケート自由記述で上げられた物理的な部分「机が狭い」「PC 接続に時間がかかる」などの改善が必要であるという意見が述べられた。臨床の現場や、開業の先生にも活用できそうな形で教材作りが進んでいるため、歯科医師会も期待をしている旨、一般社団法人 北海道歯科医師会 河野先生代理の越野教授より報告があった。西村課長より、第1、2回授業に立ち会った際の感想について報告があった。次回授業より新しいPCが使用されるため、接続等に関する学生の負担も減るのではないかという報告があった。昭和大学では、学生、教員ともにeラーニングに慣れることでアンケート評価が高くなっていることより、繰り返すことが重要である旨意見が述べられた。標準化するべきところと各大学の判断で実施するところを使い分ける必要がある旨意見が述べられた。更に、各大学によって学生の習得度、到達度、基礎学力が異なるため、それぞれの大学でどのように評価していくか検討する必要があると意見が述べられた。

(2) 第3回ワークショップアンケート結果

第3回ITを活用した教育センターワークショップ、タイムスケジュールについて確認があった。（資料3-1）

同ワークショップアンケート結果について報告があった。（資料3-2）

次回WSより教職員は前日泊、翌日9時よりWSを開始、歯科医師会は10時30分に集合して全体WSを開始する。教職員セッションを9時から10時30分の間に開催し、歯科医師会が関与していない運用の問題等検討する。全体を17時までに終了し、早い時間より懇親会を行なう予定である旨片岡教授より報告があり、了承された。

3) 文科省 額の確定調査（10月30日）について

文科省より、到達度評価委員会は3ヶ月に1度開催するよう要請があった旨、片岡教授より報告があった。来年は3月、6月に開催する予定である旨報告があった。

以上

平成25年度 ITを活用した授業スケジュール

岩手医科大学歯学部3年生に対する授業計画

授業(回) (90分)	期間・内容				
	年月日	時限	学習項目	到達目標	担当
授業1	平成25年 6月7日(金)	1	高血圧症	高齢者に多く見られる高血圧症を併せた歯科患者への対応法を学習する。 1. 高血圧のWHO分類を概説できる。 2. 高血圧症患者の評価法を説明できる。 3. 高血圧症の合併症を列挙できる。 4. 循環器疾患を有する患者の予備力を評価できる。	・城茂治教授(歯科麻酔学分野)
授業2	平成25年 6月12日(水)	1	高齢化社会と歯科医療1	超高齢社会を迎えるにあたって歯科医師に必要な社会的背景を学習する。 1. 日本の高齢化率、将来人口推計を概説できる。 2. 超高齢化社会と医療費の三要素の変化について概説できる。 3. 超高齢社会における医療・歯科医療の連携の必要性につ	・城茂治教授(歯科麻酔学分野)
授業3	平成25年 6月14日(金)	1	高齢化社会と歯科医療2	超高齢社会を迎えるにあたって歯科医師として必要な高齢者について学習する。 1. 高齢者の(身体的、心理的)特徴を列挙できる。 2. 高齢者の機能的変化を列挙できる。 3. 心理的要因、身体的要因、社会・環境要因から老いの変化に付いて概説できる。	・城茂治教授(歯科麻酔学分野) ・近藤尚知教授(補綴・インプラント学講座)
授業4	平成25年 6月19日(水)	1	高齢化社会とチーム医療	高齢者の特徴を学習する。 1. 高齢者の動画を見て高齢者の身体的特徴を列挙する。 2. 高齢者に多く見られる全身疾患を列挙できる。 3. 高齢者におく見られる疾患の特徴を説明できる。 4. 死因別にみた死亡率の推移から高齢者の疾患について概説できる。	・藤村朗教授(機能形態学分野) ・須和郎京介(歯周療法学分野)
授業5	平成25年 6月21日(金)	1	高齢者の口腔疾患	高齢者の口腔の変化、特に口腔乾燥症について学習する。 1. 唾液について概説できる。 2. 口腔乾燥症の成因を列挙できる。 3. 口腔乾燥症による影響を列挙できる。	・熊谷章子助教(口腔外科学分野)
授業6	平成25年 6月28日(金)	1	高齢者の口腔疾患	高齢者の口腔の変化、特に口腔乾燥症について学習する。 1. 唾液の分泌に影響を与える因子について説明できる。 2. 口腔乾燥症の口腔内症状を列挙できる。 3. 口腔乾燥症と基礎疾患との関連について説明できる	・小林琢也講師(補綴・インプラント学講座)

北海道医療大学歯学部5年生に対する授業計画

授業(回) (80分)	期間・内容				
	年月日	時限	学習項目	到達目標	担当
授業1	平成25年 9月27日(金)	2	超高齢社会とチーム医療1	歯科外来に通院する高齢者像を通じ、高齢者の心理的・身体的な特徴を概説できる。	咬合再建補綴
授業2	平成25年 10月18日(水)	5	超高齢社会とチーム医療2	実際に行われている高齢者の歯科診療を通じて、口腔と全身の関連について学習する。高齢者の疾患と死因の特徴について概説できる。	咬合再建補綴

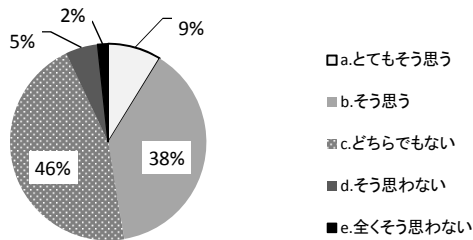
昭和大学歯学部3年生に対する授業計画

授業(回) (90分)	期間・内容				
	年月日	時限	学習項目	学習内容	担当
授業1	平成25年 9月10日(火)	1	全身がわかる 歯科医師が なぜ必要か?	日本の高齢化率、将来人口推計から今後の日本の社会と医療を考える。高齢者の身体的、心理学的特徴と高頻度に見られる基礎疾患と口腔疾患を学ぶ。ビデオを通じて、歯科診療と全身状態との関連について考える。	・片岡竜太教授(歯学教育学) ・弘中祥司教授(口腔衛生学)
授業2		2			
授業3	平成25年 9月17日(火)	1	脳梗塞を発症した患者から、医療の仕組みを学ぶ	脳梗塞を発症し、入院治療の後に、自宅療養中の患者の歯科受診を通して、医療・歯科医療の仕組みと連携を学ぶ。チーム医療の基本(構成メンバーと役割)および歯科が担う口腔のケアの目的を学ぶ。	・弘中祥司教授(口腔衛生学)
授業4		2			
授業5	平成25年 9月24日(火)	1	口腔乾燥症と疾患①	唾液・唾液分泌機能について、基本的事項をe-learningで学ぶ。基礎疾患を有する患者のシナリオを用いてSmall Group Discussionにより唾液分泌に影響を与える因子とそのメカニズムについて学習する。	・美島健二教授(口腔病理学)
授業6		2			
授業7	平成25年 10月1日(火)	1	口腔乾燥症と疾患②	グループで課題に対する説明を考え発表する。発表後、e-learningとリソース講義により唾液・唾液分泌における基本的事項の確認、基礎疾患と唾液分泌障害の関連性について理解する。口腔乾燥症の患者に対する口腔ケアについて学ぶ。	・美島健二教授(口腔病理学)
授業8		2			
授業9		3	口腔診察・検査実習と疾患	唾液分泌能(ガム、サクソテスト)、口腔乾燥度、細菌数、嚥下機能、および咬合力の測定を学生相互で実施し、結果をカルテに記入する。異常値が得られた場合、原因や原疾患についてe-learningで学ぶ。これらの検査を活用したD5病棟実習についてリソース講義で学ぶ。	・美島健二教授(口腔病理学) ・田中準一助教(口腔病理学) ・井上高雄教授(口腔生理学) ・中村史朗講師(口腔生理学) ・望月文子助教(口腔生理学) ・桑田啓貴教授(口腔微生物) ・森崎弘史 講師(口腔微生物)
授業10		4			

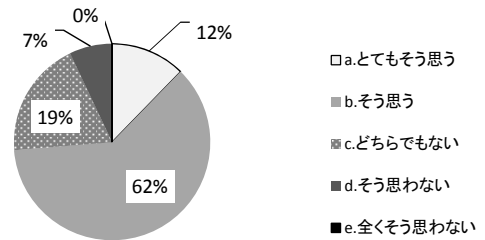
岩手医科大学3年生 IT連携授業アンケート 平成25年6月7日

授業1	平成25年 6月7日 (金)	高血圧症	高齢者に多く見られる高血圧症を合併した歯科患者への対応法を学習する。 1. 高血圧のWHO分類を概説できる。 2. 高血圧症患者の評価法を説明できる。 3. 高血圧症の合併症を列挙できる。 4. 循環器疾患を有する患者の予備力を評価できる。	・城茂治教授 (歯科麻酔学分野)
------------	-------------------	------	--	------------------

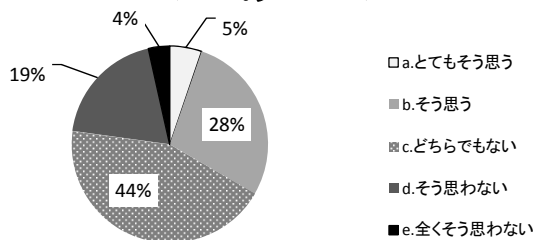
1. 今回の授業内容について理解しやすかった。



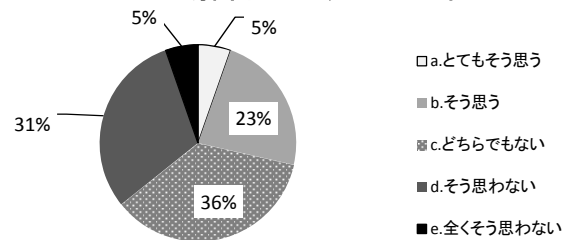
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



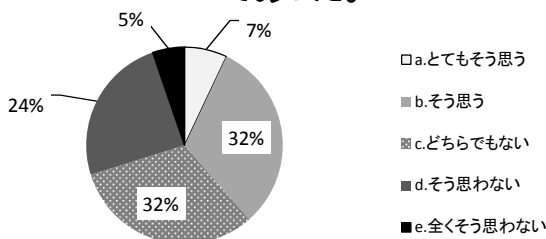
3. 今回の授業内容は自分のレベルにあった



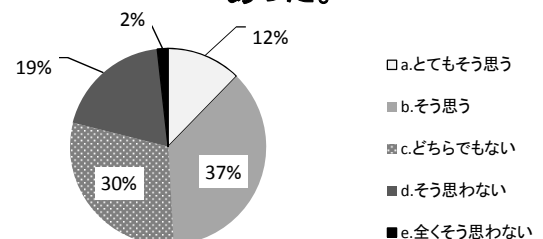
4. 今回の授業のe-learningの設問は解答しやすかった。



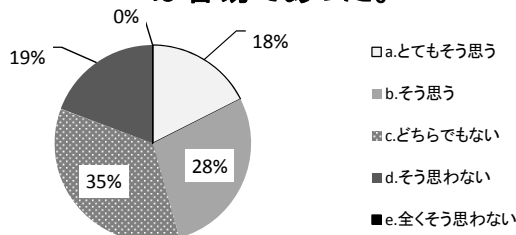
5. 今回の授業の解答時間は十分であった。



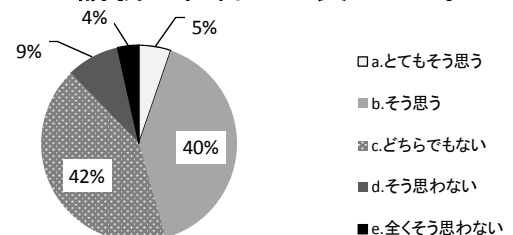
6. 今回の授業でPC操作は容易であった。



7. 今回の授業でe-learningの操作は容易であった。



8. 今回の授業でe-learningとリソース講義の組合せは良かった。



岩手医科大学3年生 IT連携授業アンケート 平成25年6月7日 自由記載

出席番号

1. 今回の授業でよかったことを書いてください。

- 1 1 友達と協力できる
- 2 1 e-learningの後に講義を行ってもらうことでとても理解しやすかった
- 3 1 CBTの感覚が分かった
- 4 1 解説がわかりやすかった
- 6 1 血圧に基づいた脳心血管のリスクの理解ができた
- 8 1 新しいことをやることについて、PCを用いるのは興味深かった。実際に写真でみてより実践的でよかった。
- 9 1 薬理で見たものがある、それが正解で良かった。
- 11 1 どのように治療方針を決めていくのかわかり、将来自分が行うことがわかった。興味がわいた。
- 12 1 具体的な問診票をつかっていたこと
- 13 1 インターネットで自己学習できる点。
- 14 1 解答した後にすぐ答えがわかること
- 15 1 パソコンを取り入れているところ
- 16 1 PCで解答できる
- 17 1 5年生が対象の問題に今ふれることができたこと。
- 18 1 臨床の話が聞けてよかった。
- 19 1 自分のペースで学習できた
- 20 1 スムーズに進む。回答してすぐ解説がわかるからよい。
- 21 1 容易な操作で高血圧について理解することができた
- 22 1 歯科治療受診者で多く見られる高血圧患者について知ることができた。
- 25 1 解答をすぐに確認できたこと
- 26 1 パソコンをつかえたのがよかった。
- 29 1 ゲーム感覚で問題をとけて面白かった。
- 30 1 個人のペースで進めることができたのがすごく良かったと思う。
- 31 1 わからなくても講義で教えてくれるのでよかった
- 32 1 パソコンを使うことで自分のペースで、またわからなかったら、調べてできること
- 34 1 e-learningの設問は自分のスピードで解くことができて良かった。
- 35 1 症例を出されて、患者の身体状況を確認して治療を進めていくイメージを持ってた事でモチベーションが向上した。
- 38 1 高血圧症について少しでも知ることができてよかった
- 39 1 解答したらすぐに答えが出てわかりやすい
- 40 1 将来行うことを具体的に学ぶことができたこと。
- 41 1 授業内容がより実践的だったためモチベーションの向上につながった。
- 42 1 PCでの解答がとてもやりやすく便利でした。
- 43 1 PCを用いたため、普通の授業よりも気軽にやることができた。
- 44 1 高血圧症の患者さんに対しての対処法などを知れてよかった。
- 45 1 歯科だけでなく、全身疾患とからめて学べたこと。
- 46 1 以前はつながらなかったインターネットに接続することができた。
- 47 1 取り組みやすかった
- 48 1 解答がわかりやすくてとても良かった。
- 49 1 高血圧の知識を身につけたこと。
- 50 1 無くしたIDを再発行してもらえたこと
- 51 1 パソコンを使用したところ
- 52 1 身内に高血圧な方がいる為、今回の講義は非常に役立った。
- 53 1 実際の患者さんの症状を見ながら考えれたところがよかった。
- 54 1 自己学習でき、受け身の授業ではなかったため、効率はよかった
- 55 1 問題を解き終わってからすぐに解説を読むことができるので、理解が深まる。
- 56 1 高血圧症について学べた
- 58 1 自分のペースで学べたこと
1 ネットを使用した連携授業でさらなる学力向上につながると思われる。
1 事前学習、e-learning、その後のリソース講義の組合せは非常に学習しやすいと感じた。

2. 今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。

- 1 2 パソコンを使うとインターネットの接続に時間がかかり、せつかくの問題も急いでやらなければならない、あまり身になった感じがしなかった。
- 2 2 e-learningの問題が解答しづらいと思うのがいくつかあった。
- 4 2 事前学習があまり役立たない
- 8 2 解答時間と調べる時間をもっととってほしかった。指示が通りにくい時があったのでそこを改善して欲しいです。
- 9 2 <http://el> ← 1だと思ってログインできなかった。内容は分かるが、主旨がよく分からない。
- 12 2 授業と解答時間が、中途半端でつながりがみえなかった。
- 14 2 解答時間が短い
- 15 2 特にない
- 16 2 操作に少し手間がかかる
- 17 2 ログインの時にもっとスムーズにことが進めばいい
- 19 2 今の時点で溶ける問題をやりたい。

- 20 2 調べる時間がもう少し欲しい
- 21 2 CBTの問題を解いてみたい。
- 25 2 ネット環境の改善(ログインまで時間がかかる)
- 29 2 ネットにつながりやすくして欲しい
- 30 2 あまり印象に残らないため、知識として身につけているか不安である。
- 31 2 設問が難しかった
- 32 2 問いが難しすぎる。パソコンで解説がのるが、書くことをしないため覚えることができる自信がない
- 33 2 時間が足りない(授業中の)
- 35 2 無線LANだけでなく、有線LANも用意して欲しい。
- 37 2 接続方法などに時間がかかるため、皆の終わる時間がバラバラ
- 38 2 事前学習課題を解く時間が足りない。E-learningを開いた後についての説明も足りなかったように思う。
- 39 2 解説がもう少し欲しい
- 41 2 解答時間が足りない
- 42 2 もう少しやり方の説明をしてもらえると助かります。
- 43 2 問題のレベルが難しすぎる。時間が足りない。
- 44 2 事前学習の時間が短い
- 45 2 e-learningの設問は記述形式でなく、選択形式にしないと、同じニュアンスの答えでも不正解になってしまうと思う。選択式の方がよいと思う。
- 47 2 説明が不十分であったので、ちゃんと説明して欲しい。
- 48 2 もう少し設問を解くのに時間が欲しかった。
- 49 2 講義内容とe-learningの内容に若干のズレを感じた。
- 50 2 小テストが難しかった。
- 51 2 解答のパソコン的なマチガイ
- 53 2 パソコンの使い方がいまいち分からなくて、始めるまでに時間がかかってしまった。もう少し説明が欲しかった。
- 54 2 PCだと書き込みできないので面倒だという所
- 56 2 e-learningの設問がいつ終わるのがわかりづらいので、分かるようにして欲しい
- 57 2 配布された事前学習課題のための時間が少ない。E-learningの設問が少し難しいと思う。
 - 2 ログインに時間がかかる上に、様々な部分が不便でパソコンでログインするのに1時間かかっている状態はいいかなものかと思う。
 - 2 特にありません。現状に満足しております。

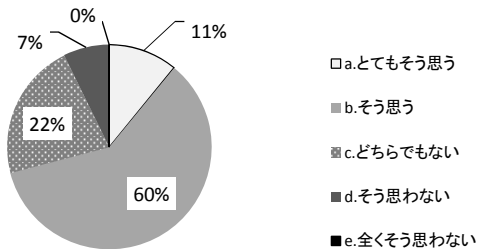
3. その他気付いたことを書いてください。

- 15 3 事前学習課題が終わらない
- 33 3 明確な目的が学生に深く浸透していない気がします。
- 35 3 解答があっても、PCに打ち込まれている(答案)と違うと間違えになり、非常にやりにく
- 40 3 授業と実際の診断等は密接に関連していて、全て大切だと感じた。
- 41 3 時間が足りなかった
- 44 3 先生が解説してくださったスライドをwebclassでupしてほしいです。
- 45 3 せっかくPCを使うので、解説に(必要であれば)動画やアニメーションを入れるとより分かりやすいと思います。
- 51 3 解答の幅を広げてほしい
- 52 3 基礎科目が臨床と直結していて、基礎科目の忘れていた所が沢山でてきた。その所を自分で補強しようと思

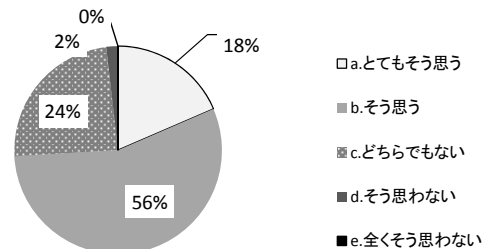
岩手医科大学3年生 IT連携授業アンケート 平成25年6月12日

授業2	平成25年 6月12日 (水)	高齢化社会 と歯科医療 1	超高齢社会を迎えるにあたって歯科医師に必要な社会的背景を学習する。 1. 日本の高齢化率、将来人口推計を概説できる。 2. 超高齢化社会と医療費の三要素の変化について概説できる。 3. 超高齢社会における医療・歯科医療の連携の必要性について説明できる。	・城茂治教授 (歯科麻酔学分野)
------------	--------------------	------------------	---	------------------

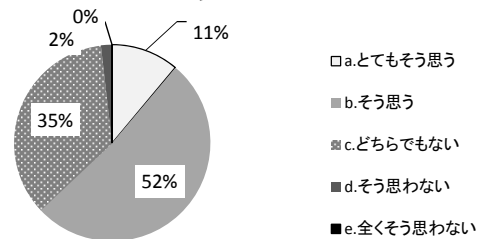
1. 今回の授業内容について理解しやすかった。



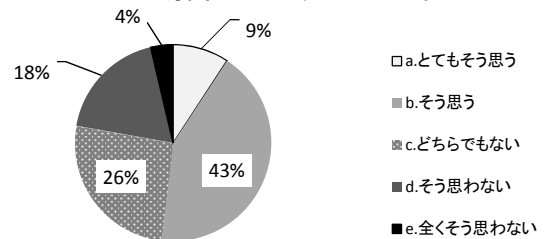
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



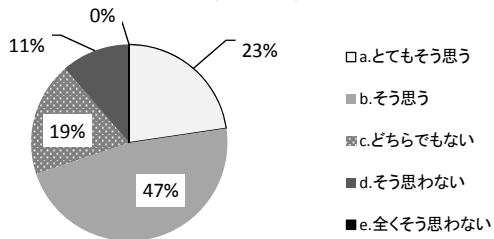
3. 今回の授業内容は自分のレベルにあった



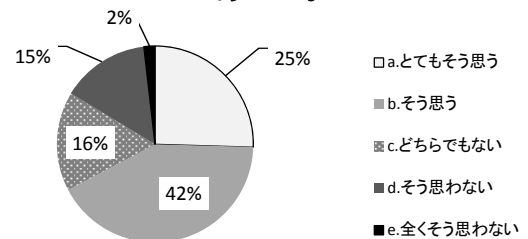
4. 今回の授業のe-learningの設問は解答しやすかった。



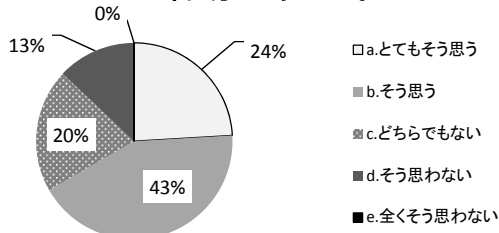
5. 今回の授業の解答時間は十分であった。



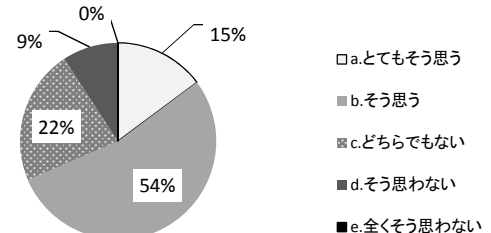
6. 今回の授業でPC操作は容易であった。



7. 今回の授業でe-learningの操作は容易であった。



8. 今回の授業でe-learningとリソース講義の組合せは良かった。



岩手医科大学3年生 IT連携授業アンケート 平成25年6月12日 自由記載

出席番号

1. 今回の授業でよかったことを書いてください。

- 2 後半の講義が分かりやすかった
3 時間の余裕があって良かった
4 比較的分かりやすかった
6 チーム医療について知ることが出来て良かった
8 前回と同じ形式だったので操作手順がわかり進めやすかった。解答時間が十分にあったので、調べながらやり
11 2025年度問題がどのように歯科医療に影響するのかが分かって良かったです。また、他の面から見た高齢化
12 グラフなどの資料から解答を考える仕組みが良かった。
17 高齢社会についての理解が深められたこと
18 IMUNET-EDUに早くつながった
19 高齢者と歯科医療の問題点について理解した。
20 何度も入力する内に覚えていった
21 後期高齢者が歯科医療に及ぼす影響について理解できた
22 e-learningが見やすかった
27 今後の高齢化社会に対して歯科医療がどう変化していくかわかった
28 講義、レジメ、e-learningを用いて能率的な学習ができたと思う
29 将来の歯科医療がどのように動態するのか勉強になった
32 日本の今後の人口の推移、またそれによって起こる問題を知ることができた
34 今後医療の方向性を知ることができて良かった
35 高齢化社会の今後も知ることができた
37 全員参加だった
38 前回よりもe-learningの操作が容易だった
40 高齢化社会における歯科医療の将来展望を考えることができた
41 進行の流れが順を追ってよかった
42 PC操作は容易であった
43 日本での後期高齢化社会の増加の現状と、それに対する地域医療の必要性を改めて認識することができた
44 社会と歯学で習っていることをベースに行なってくれているので分かりやすかった
45 ちょうどリベラルアーツの授業で在宅医療についての話を伺っていたので、話しが連携して理解しやすか
46 前回よりもPCを使用することに慣れた
47 前回より取込みがスムーズだった
48 以前よりも解答時間が確保されていた
53 今後、歯科医師になるにあたって重要なことを学びながら講義が受けられたのでよかった。2回目だったのでパ
55 2025年度問題を少しは把握できたので良かった。
56 在宅医療の重要さが分かった
グラフなどが多くありわかりやすかった。

2. 今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。

- 2 問題が解きにくい
3 配布プリントの文字をもう少し大きくして欲しい
12 正しい解答を入れてもはじかれるときがあるので、直して欲しい
13 なかなかe-learnigのサイトに入れない
17 パソコンオンライン時の障害を直したい
18 いつもはIMUNET-EDUのログイン画面がなかなか出せない
22 e-learningで在宅(歯科)医療の(歯科)を入れなければ正解とならないのは問題あり
29 模範解答と同じ解答を記入しても不正解になっていたの、これを改善して欲しい
35 自分が解答したものとPCの解答の意味が同じでも×になること
36 正解の幅をひろげるといいと思います
37 解答が一字一句同じでないと認められないこと、例えば半角のカッコと全角のカッコでは正答が違う
41 アクセスのし易さ
42 問題で1問1問解答を出して欲しいです
45 同じ意味の解答でも不正解になるので、やはり記入式でなく選択式の設問の方が良いと思う
47 e-learningの答え合わせが一字一句異ならなければならないのは、ちょっと問題だと思う
48 今日の範囲の解説がもっとあったら良かった
51 コンピュータのシステム、日本語の充実

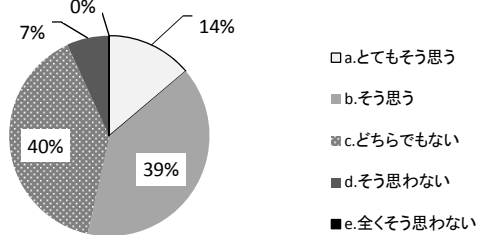
3. その他気付いたことを書いてください。

- 19 正解を打っても不正解になった。
20 解答を入力しても正解にならない
41 フリーズし易かった
44 正しい答えを入力しても正解にならなかったの、全問解答は難しいです

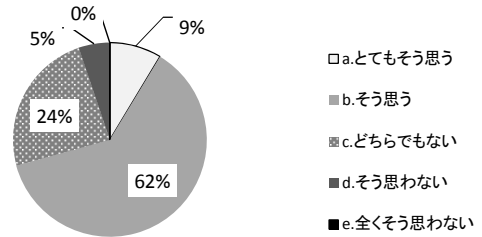
岩手医科大学3年生 IT連携授業アンケート 平成25年6月14日

授業3	平成25年 6月14日 (金)	高齢化社会 と歯科医療 2	超高齢社会を迎えるにあたって歯科医師として必要な高齢者について学習する。 1. 高齢者の(身体的、心理的)特徴を列挙できる。 2. 高齢者の機能的変化を列挙できる。 3. 心理的要因、身体的要因、社会・環境要因から老いの変化に付いて概説できる。	・城茂治教授(歯科麻酔学分野) ・近藤尚知教授(補綴・インプラント学講座)
------------	--------------------	------------------	---	--

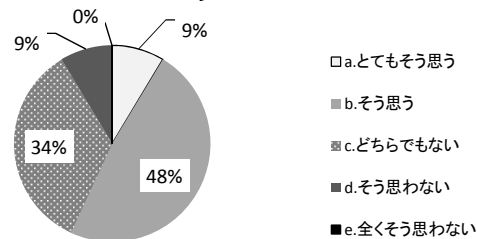
1. 今回の授業内容について理解しやすかった。



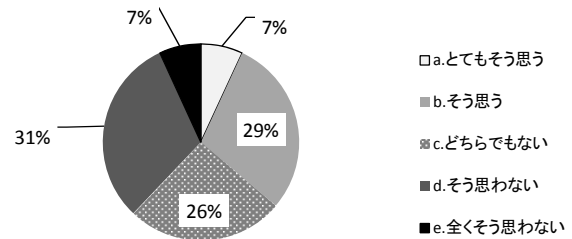
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



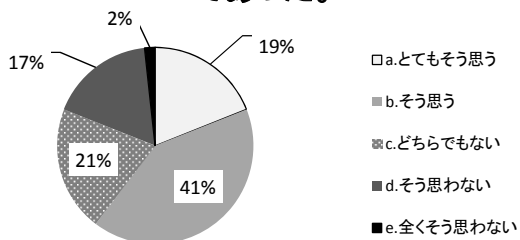
3. 今回の授業内容は自分のレベルにあった



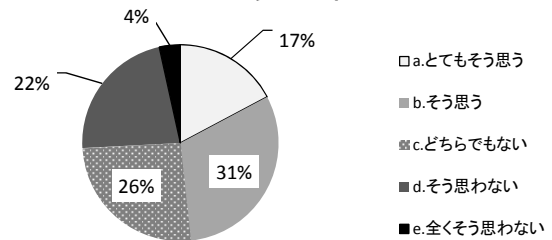
4. 今回の授業のe-learningの設問は解答しやすかった。



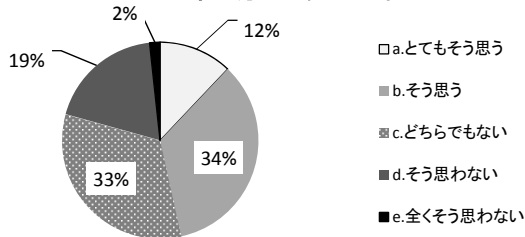
5. 今回の授業の解答時間は十分であった。



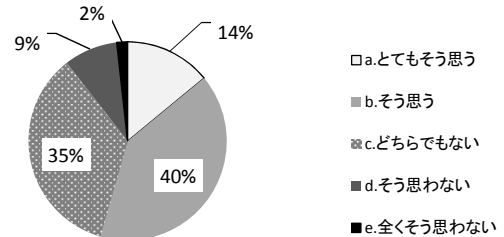
6. 今回の授業でPC操作は容易であった。



7. 今回の授業でe-learningの操作は容易であった。



8. 今回の授業でe-learningとリソース講義の組合せは良かった。



岩手医科大学3年生 IT連携授業アンケート 平成25年6月14日 自由記載

出席番号

1. 今回の授業でよかったことを書いてください。

- 8 e-learning,レジメ、講義を組み合わせた授業はとても良かった。課題のなかに動画を見て答えるものもあり、バリエーションに富んでいて興味を持って学習できた。
- 9 高齢者の患者さんが歯科医院に来院されたとき、どんな気持ちで来るのか改めて勉強になった。
- 10 とてもタイムリーな内容であったため、このように学ぶ時間を作ってもらえることは大変ためになった。
- 11 事前学習でちゃんと調べる時間があったこと
- 12 高齢者の身体的特徴、心理的特徴を知ることができたと思う
- 14 高齢者の様々な特徴を学ぶことができて良かった
- 15 高齢者の身体的・精神的状態を学習することで気配りの大切さを学べた
- 17 高齢者について学べた
- 18 高齢者についての知識・理解は、歯科医療を行なっていく上で非常に重要なことであると思うので、知ることができて良かった。
- 19 高齢者の不満、不安が理解できました
- 20 高齢者の特徴について具体的に学ぶことができた。ビデオもわかりやすかった。
- 21 このような事例の多い内容をネット学習することでより多くの事を整理して学習できた。
- 22 課題の量はちょうど良かった
- 23 今後、歯科医院を尋ねる患者の多くは高齢者であり、その高齢者の様々な特徴を改めて認識できるいいきっかけになりました。
- 24 高齢者の身体的特徴、心理的特徴など分かってよかったです。
- 25 ビデオを交えて授業が行なわれた点
- 27 ビデオを見て、高齢者の方の行動をよく観察し特徴を記入することで高齢者がどのようなときに自分達と異なっているのかを再確認できた。
- 28 インターネットなどで調べて、課題に取り組むことで、高齢者の身体的、心理的特徴について理解することができた。
- 30 高齢者に対するいろいろな不安を知ることができた。
- 31 高齢者の特徴を改めて知ることができた
- 32 高齢者の理解は難しいと思った
- 33 ビデオを使ったり、演習の後に解説を付けたりすることで理解しやすかった。
- 34 高齢者の理解は難しいと思った
- 35 時間があったこと
- 36 高齢者について理解が深まったので良かった
- 37 PC操作に慣れることができた
- 40 加齢による機能低下がよく分かった
- 41 高齢者の特徴を改めて勉強することができた
- 42 加齢による身体的変化を知ることができた
- 44 ビデオをみて高齢者の身体的・心理的特徴を理解することができた。
- 45 回答しやすかったです
- 46 これからは高齢者が患者さんとしてくるが多くなるので、高齢者の特徴について知っておくことは大切なことだと思います
- 48 実際の映像が考えているのがわかりやすかった。
- 53 高齢者についてよくわかった
- 56 最初に高齢者の機能低下について自分でまとめる時間があったので自分のなかで整理することができた。そこから問題をといたので考えやすかった。
- 57 調べながら行えること
- 58 高齢者の特徴を理解することができた

2. 今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。

- 1 手際が悪いのでもう少し手順の改善を望みます。
- 2 結局ビデオを見て答える解答が何だったのかが知りたかった
- 7 アンケートが出しにくい
- 10 今回復習テストを解いた後も正解が表示されなかったため、その場での復習ができなかった。また自分の課題進行が遅く、また次の課題がビデオで答えるものだと分からずビデオを見損ねてしまい、解答できなかったためできれば予め言って欲しかった。
- 12 ビデオを流している時間にまだ事前学習の方をやっていたため、少しだけの情報で解答することになったため何回か流して欲しいと思った。
- 13 使い方がいまいち分かりづらいところがあった。
- 15 ビデオを流すのが早くビデオの内容が頭に入ってこなかった。
- 17 アンケートが書きにくかった
- 18 事前課題に解いている間にビデオが流れたので、あまり見るができなかった。
- 19 アンケートをやりやすくしてください
- 22 課題の提出をもっと提出しやすくしてほしい。一人ではできなかった。

- 25 システムを立ち上げたばかりでトラブルが出るのは当たり前のことで、システムの影響も有りますので仕方がないとは思いますが、段取りがあまりなっていなかったことです。このe-learningシステムを製作するのに数千万円以上の費用がかかっていると思います。そしてその製作費用は学費からも出されていると思います。この費用を上回るだけの費用対効果を出せるように、授業の段取りなどを組んでいただきたいです。そして他大学と共同コンテンツを使っているメリットが見いだせません。ぜひ改善をお願い致します。
- 26 アンケートは紙に書きたいです。問題の回答例欲しかったです。
- 27 ファイルのアップロードについて少し分かりづらかったので改善して欲しい。
- 28 課題の提出方法が少し複雑で分かりにくかったので、簡素化してもらえるとそれ以降の作業がスムーズに進めることができると思う。
- 30 無理にパソコンを使用する必要がないと思う
- 31 いまいちゴールが見えない
- 32 アンケートの提出は手書きがいいと思った
- 33 インターネットの接続環境が悪く、演習や復習問題を解答している途中にエラーになってしまったりしたので、もっと環境を整えて欲しい
- 34 アンケートが手書きがいいと思った
- 40 アンケートについてはPC操作が苦手な人にとっては難あり。また課題の提出なども少々わかりづらい。
- 41 参考として設問の回答例がほしかった
- 42 アンケートは紙でほしい
- 46 もっと時間を確保してほしいです
- 48 ビデオを見るタイミングがわからなかった
- 51 提出方法がわかりやすかったので、全体にむけての説明がほしかったです。
- 53 アンケートは紙で配ってほしい
- 54 課題提出操作などわかりづらかった
- 55 課題提出操作などわかりづらかった
- 56 動画から高齢者の心理的な問題を感じ取れなかった
- 57 ビデオがちゃんと見れなかった

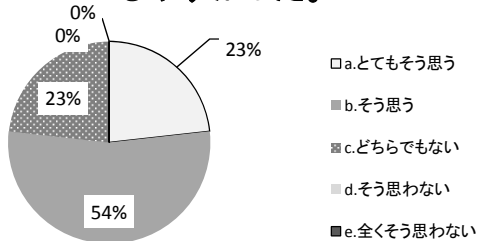
3. その他気付いたことを書いてください。

- 11 事前学習の時に1回書いた文章を消してしまってもう1回やり直したので雑になっていると思うのですみません。
- 21 学習内容とネット学習の相性が良かった
- 32 PC操作は難しい
- 34 PC操作は難しい
- 37 e-learningの操作に夢中になってしまい、講義をあまり聞けていない
- 54 タブレットに対応してくれるととても助かります
- 55 タブレットに対応してくれるととても助かります

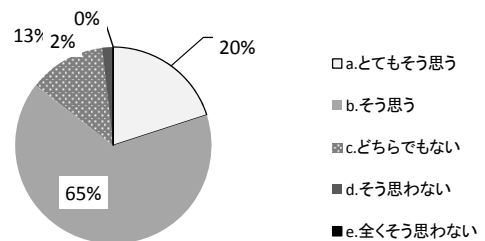
岩手医科大学3年生 IT連携授業アンケート 平成25年6月19日

授業4	平成25年 6月19日 (水)	高齢化社会 とチーム医療	高齢者の特徴を学習する。 1. 高齢者の動画を見て高齢者の身体的特徴を列挙する。 2. 高齢者に多く見られる全身疾患を列挙できる。 3. 高齢者におく見られる疾患の特徴を説明できる。 4. 死因別にみた死亡率の推移から高齢者の疾患について概説できる。	・藤村朗教授 (機能形態学分野) ・須和部京介 (歯周療法学分野)
------------	--------------------	-----------------	---	--------------------------------------

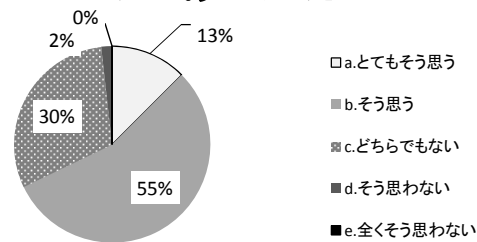
1. 今回の授業内容について理解しやすかった。



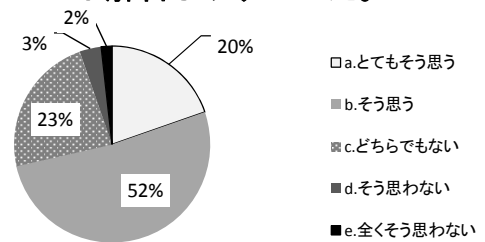
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



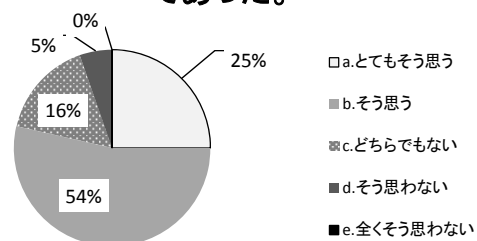
3. 今回の授業内容は自分のレベルにあった



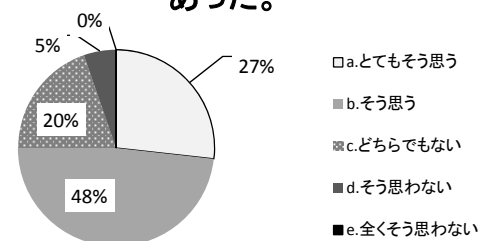
4. 今回の授業のe-learningの設問は解答しやすかった。



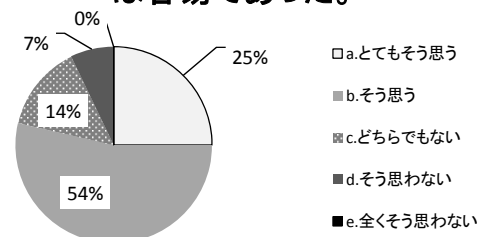
5. 今回の授業の解答時間は十分であった。



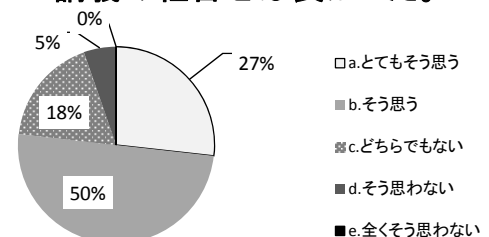
6. 今回の授業でPC操作は容易であった。



7. 今回の授業でe-learningの操作は容易であった。



8. 今回の授業でe-learningとリソース講義の組合せは良かった。



岩手医科大学3年生 IT連携授業アンケート 平成25年6月19日 自由記載

出席番号

1. 今回の授業でよかったことを書いてください。

- 1 アンケートが紙になったこと
- 4 接続が早く作業がしやすかったため、授業がしやすかった。
- 5 高齢者の有病率が高い疾患と死亡原因となっている疾患に違いがあり、その違いがわかって良かったです。
- 7 早く終わったこと
- 9 解説がわかりやすかった。内容量がちょうど良かった。
- 16 社会と歯学でやった内容を確認できて良かった。
- 18 なかなか面白いビデオだった。
- 21 疾患、死因について改めて理解を深める事ができた
- 22 講義とe-learningとの組合せが良いと思った
- 26 設問は解答しやすかった。
- 27 PC操作に慣れた。授業は楽しかった。
- 31 高齢者がもつ疾患がよくわかった
- 36 口腔と全身との関係性が分かって良かった。
- 39 動画がわかりやすかった。
- 40 全身と口腔関連について知ることができ、興味・関心を持った。
- 41 解答時間が十分であったので良かった。
- 43 進行がスムーズであった
- 44 動画の内容がとても分かりやすくてよかった。
- 45 口腔ケアの重要性について知ることができた。
- 46 だんだんパソコンを使った授業に慣れてきました。
- 47 授業のコンテンツ内の動画が興味深かった。こういったコンテンツを提供できることはWebのメリットだと思う。
- 48 アンケートは筆記の方がわかりやすい
- 49 アンケートはアナログが良いと思った。
- 50 ビデオの内容で、義歯の調整によって車椅子の患者さんが歩けるようになるまで回復したことに感動した。
- 51 ビデオを使って授業するのがよかった。
- 52 解答が何を書いてもいいのが良かった。
- 53 内容量が多すぎず、作業に追われることなく内容が理解できた。
- 54 時間の配分と課題が丁度良かった。
- 55 前回よりも答えやすかった。

2. 今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。

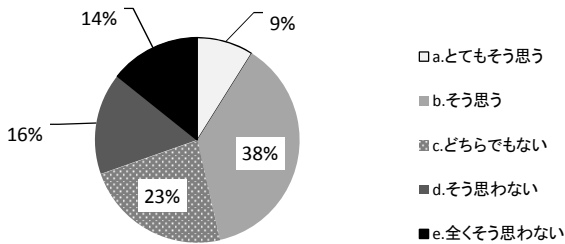
- 3 1回提出したものをもう1度提出させてほしい
- 4 時間のなさ
- 7 タブレットに対応してくれると大変楽になると思います。
- 9 インターネットの接続がよくなかった。
- 10 インターネットの接続が悪く時間が取られた
- 31 無線LANだとネットにつながるのが遅いのでマルチメディア教室で有線を使用したい。

3. その他気付いたことを書いてください。

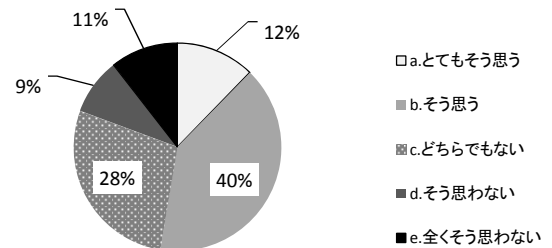
岩手医科大学3年生 IT連携授業アンケート 平成25年6月21日

授業5	平成25年 6月21日 (金)	高齢者の口腔疾患	高齢者の口腔の変化、特に口腔乾燥症について学習する。 1. 唾液について概説できる。 2. 口腔乾燥症の成因を列挙できる。 3. 口腔乾燥症による影響を列挙できる。	・熊谷章子助教(口腔外科学分野)
------------	--------------------	----------	---	------------------

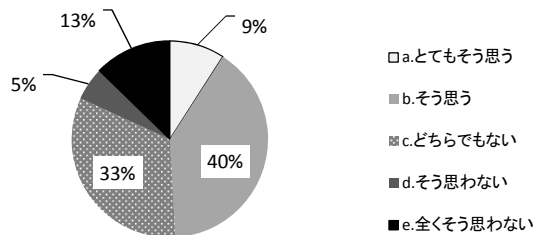
1. 今回の授業内容について理解しやすかった。



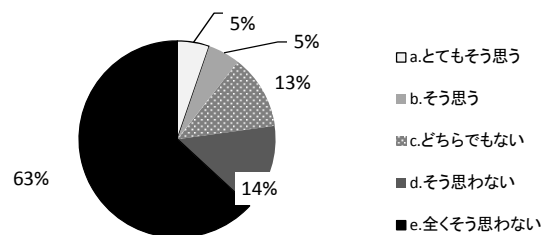
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



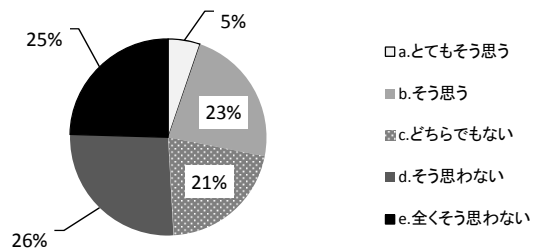
3. 今回の授業内容は自分のレベルにあった



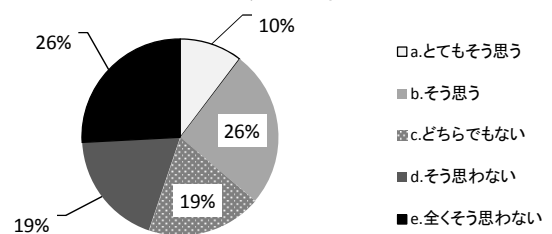
4. 今回の授業のe-learningの設問は解答しやすかった。



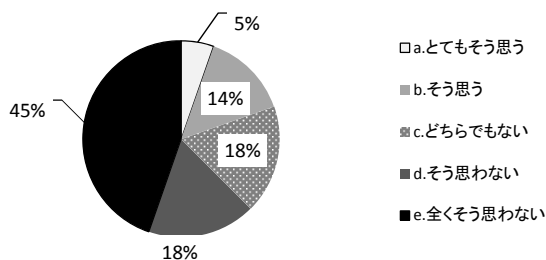
5. 今回の授業の解答時間は十分であった。



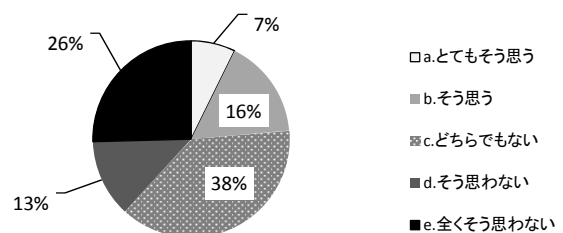
6. 今回の授業でPC操作は容易であった。



7. 今回の授業でe-learningの操作は容易であった。



8. 今回の授業でe-learningとリソース講義の組合せは良かった。



岩手医科大学3年生 IT連携授業アンケート 平成25年6月21日 自由記載

出席番号

1. 今回の授業でよかったことを書いてください。

- 1 e-learningの弱点がよくわかった
2 基礎の復習もできたのでよかった
7 高齢者の唾液のことを知れた
14 なにもよくない
17 分かりやすかった
18 唾液腺の働きや、口腔乾燥症について復習できた。
26 口腔乾燥症について知ることができ、これまでの勉強と結びつけることができた
27 先生の講義はわかりやすかった
28 唾液の作用について改めて学習することができた
32 内容が以前学習していた内容だったため、復習することができた。
35 内容はわかりやすかった
40 口腔疾患について知れた
41 良い復習をすることができたので良かった。
43 唾液についての知識が深められたこと
49 唾液について復習することができた
50 全体的にやりにくかった
53 問題に対して適切な答えを書いても正解にならなかったため、何度も解答することで覚えることができた。
54 正しい答えを入力しても正解にならなかった事で1つの問題に何度もトライできたため、覚える事はできたかも
57 知れません。
やる意味なし

2. 今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。

- 1 ただの「答え合わせゲーム」であまり勉強にならなかった。
2 正解を入力しても不正解になることがあったので、そこを改善してほしい。
3 設問形式が選択式でないで解答に不都合が生じる。結局、全問正解するのに気を取られて、学習内容に集中できない。
4 解答を選択式にしてほしい。正解しても×になるので...
6 解答の採点基準が厳しい
7 正しい答えを入力しても一文字でも解答と異なると×になるのはなんとなくイライラします。内容が合っていたら○にしてほしい。
8 解答で完全に同じ解答を入力しないと正解とならないところ。もし問題をパソコンで解答するのであれば、○×問題や選択の方が良い。また授業中に調べていると進行にバツキが出るので事前課題は予習の形にした方が良いと思う。
9 解答を入力しても不正解になる。○×の問題にすべきだと思う。
11 PCは目が疲れるから紙がいいです
14 プログラムを見直すべきである。むしろe-learningを買ったのがまちがい
15 解答の答え方がわからなすぎる
16 答えが合っても間違いになる、全角と半角の使い分けが必要、模範解答と全く同じでないで正解にならないといったことになっているので改善してほしい。
17 ネットワーク接続
19 解答が間違っている、一字一句同じでないで答えが合わないなど、ひどい授業だった。
20 問題を答える形式が、字が完全に一致していないと正解にならないという形式。解説内容が間違っており、解説に関しても全く意味のないものだと感じました。
21 少し順番が変わっても、文章的には意味が通るし結局はあっているのに解答がバツになるし、正解を入力してもバツになるので、選択問題だけにすればいいと思います。
26 PCなので、1つでも解答と違う文字だった場合に、内容が正しくても誤りになること。
27 答えが1つしかないのがイライラした。
33 解答キーワードをもっと柔軟に対応できるようにしてほしい
35 PC操作である以上仕方がないのは理解できるが、正解と完全に一致していないと正解にならないというのはどうかと思う。
39 正解を書いても誤りとなるのはやめてほしい
40 e-learningの使い勝手が悪すぎる
42 e-learningの解答の仕方を改善してほしい
42 文字が半角、全角の違いで誤答になったり、正解と同じ解答欄(2つ解答欄があり、上下を逆に無くとも誤答など)でないで誤答になったりすることを防いでほしい。
43 正解でも×はやめてほしい
44 e-learningの問題が成立していなかったため、改善してもらいたい
45 問題の解答が一語一句合わないで正解にならないところを改善していただきたい。
49 解答しても答えにならないので、そこを直してほしい。
50 時間配分(時間が足りなすぎた)
53 適切な解答をしても答えが合わないところ
54 私の拙い能力ではこの時間を有効に使う事ができません。答えを入力→正解ということが出来るようにして頂きたいと思います。
55 普通の講義の方が良い。パソコンを使わせる前に狂っているシステムを何とかしてほしい。E-learningは失敗ではないか。

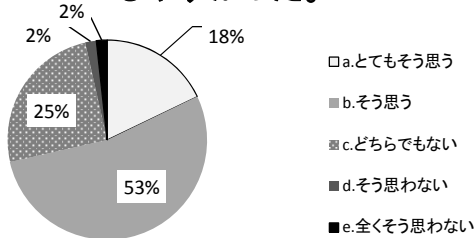
3. その他気付いたことを書いてください。

- 1 タブレット対応してほしい

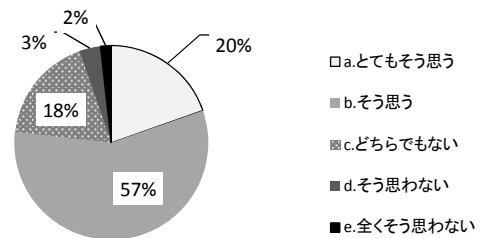
岩手医科大学3年生 IT連携授業アンケート 平成25年6月28日

授業6	平成25年 6月28日(金)	高齢者の口腔疾患	高齢者の口腔の変化、特に口腔乾燥症について学習する。 1. 唾液の分泌に影響を与える因子について説明できる。 2. 口腔乾燥症の口腔内症状を列挙できる。 3. 口腔乾燥症と基礎疾患との関連について説明できる	・小林琢也講師(補綴・インプラント学講座)
-----	-------------------	----------	--	-----------------------

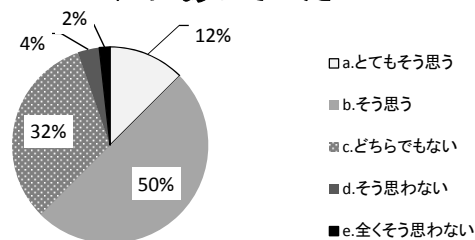
1. 今回の授業内容について理解しやすかった。



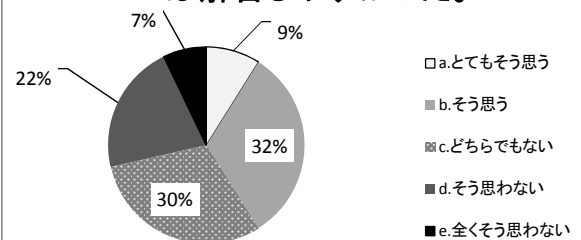
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



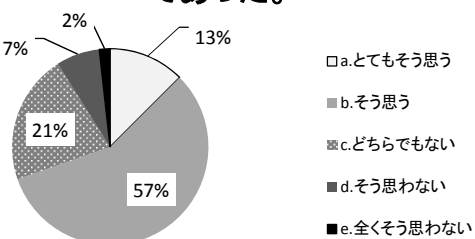
3. 今回の授業内容は自分のレベルにあった



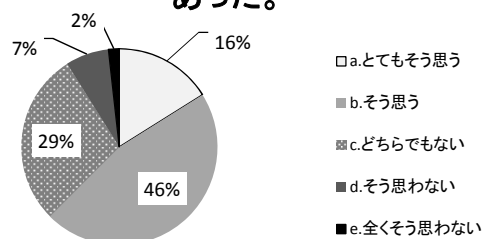
4. 今回の授業のe-learningの設問は解答しやすかった。



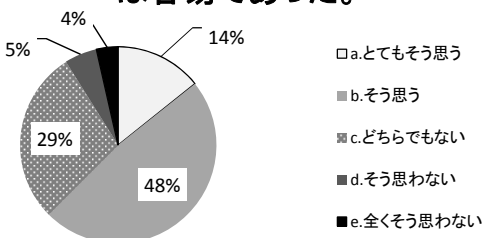
5. 今回の授業の解答時間は十分であった。



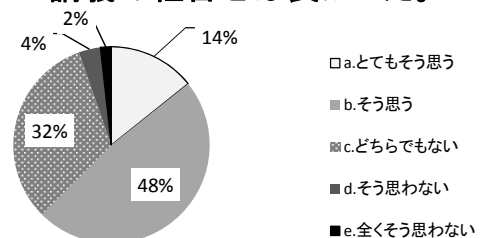
6. 今回の授業でPC操作は容易であった。



7. 今回の授業でe-learningの操作は容易であった。



8. 今回の授業でe-learningとリソース講義の組合せは良かった。



岩手医科大学3年生 IT連携授業アンケート 平成25年6月28日 自由記載

出席番号

1. 今回の授業でよかったことを書いてください。

- 1 口腔の乾燥がどのように影響を与えるか学ぶことができた
- 2 ビデオを見て、治る過程を知れたことが良かったです。
- 4 内容を理解して進めやすかった
- 5 時間でしっかり進めていてよかった
- 6 興味の持てる内容が多かった
- 7 臨床に関する動画のコンテンツで学べたこと
- 8 知識が身についた
- 24 病気の人の口腔ケアの重要性が分かってよかったです。
- 30 口腔乾燥症の理解が深められた。
- 38 スライドも分かりやすかった
- 39 口腔乾燥症は歯科と深い関わりがあるので、原因などについて知ることができ良かった。
- 41 口腔について知ることができた
- 45 e-learningと講義の相性が良かった
- 46 e-learningの操作が良かった
- 51 口腔乾燥症についてまとめられていたので、頭の中で整理できて良かった。
- 52 スライドの内容が上手く解答に反映できた
- 53 今日の授業はわかりやすかった
- 54 他の科目で習った事を復習できた
- 57 ビデオを使って授業するのがよかった

2. 今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。

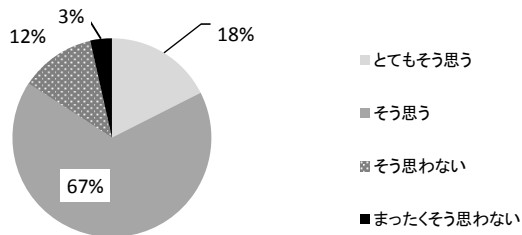
- 2 解答の文章が長すぎるのと正解にならないところを直してほしいです。
- 3 解答で同じ文章を打ってもマルにならなかったので満点にはなりませんでした。
- 4 解答が1字でも違うと正解にならないのもっと改善してほしい
- 5 復習テストの際、解説講義の内容をそのまま打っても正解にならず効率が悪かった。
- 6 答えを一通りしてほしくない
- 7 ネット回線の環境が良くない
- 8 解答例を増やしてほしい
- 30 一語一句あわないと正解はやめてほしい
- 37 事前学習の時間がもう少し欲しかった
- 44 システムが不完全
- 45 e-learningの解答が融通のきかないところがあるので、それを改善できればより質の高い授業になると思います
- 52 解答を教えてほしい
- 54 解答キーワードの少なさから正答にならずストレスに感じた。
- 56 問題は5選択形式などがよいと思う

3. その他気付いたことを書いてください。

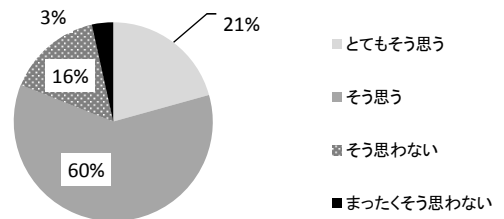
北海道医療大学5年生 IT連携授業アンケート 平成25年 9月27日

授業1	平成25年 9月27日（金）	超高齢社会と チーム医療1	歯科外来に通院する高齢者像を通じ、高齢者の心理的・身体的な特徴を概説できる。	咬合再建補綴
-----	-------------------	------------------	--	--------

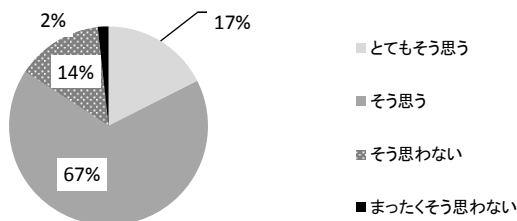
1. 今回の授業内容について理解しやすかった。



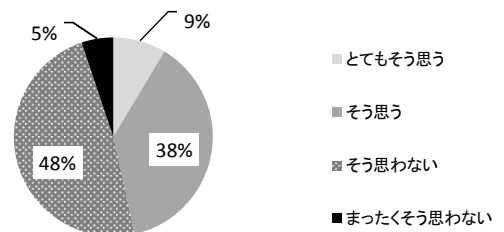
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



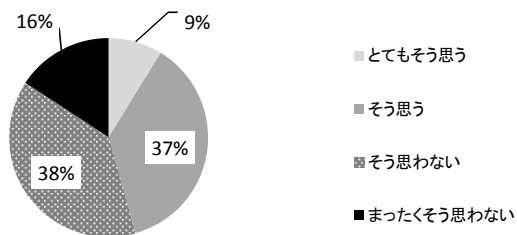
3. 今回の授業内容は自分のレベルにあった



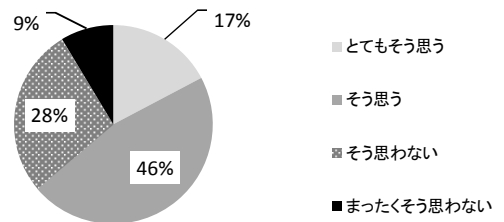
4. 今回の授業のe-learningの設問は解答しやすかった。



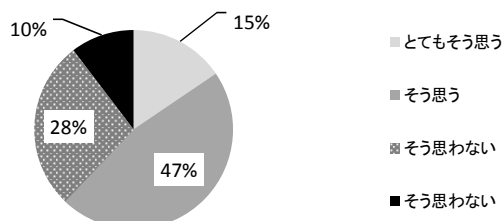
5. 今回の授業の解答時間は十分であった。



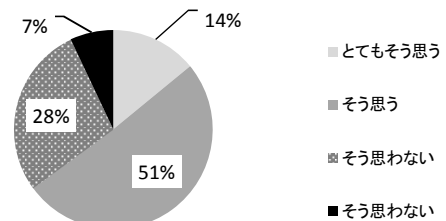
6. 今回の授業でPC操作は容易であった。



7. 今回の授業でe-learningの操作は容易であった。



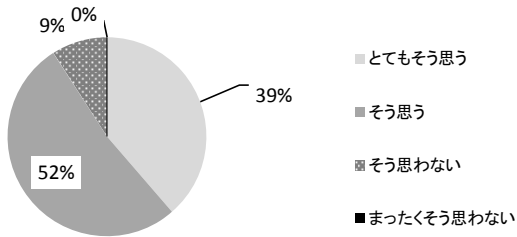
8. 今回の授業でe-learningとリソース講義の組合せは良かった。



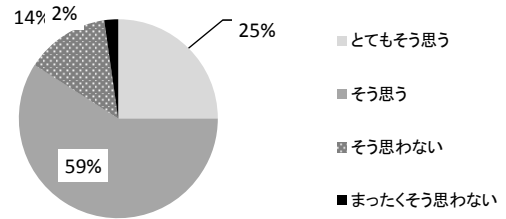
北海道医療大学5年生 IT連携授業アンケート 平成25年10月18日

授業2	平成25年 10月18日 (水)	超高齢社会と チーム医療 2	実際に行われている高齢者の歯科診療を通じて、口腔と全身の関連について学習する。高齢者の疾患と死因の特徴について概説できる。	咬合再建補綴
-----	---------------------	----------------------	---	--------

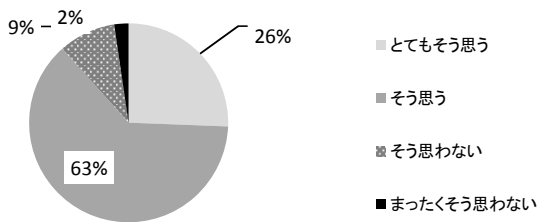
1. 今回の授業内容について理解しやすかった。



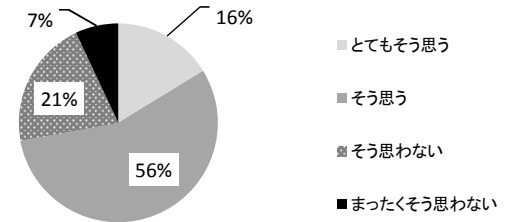
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



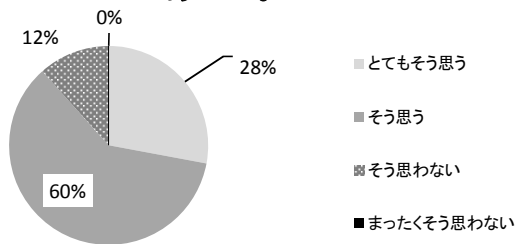
3. 今回の授業内容は自分のレベルにあった



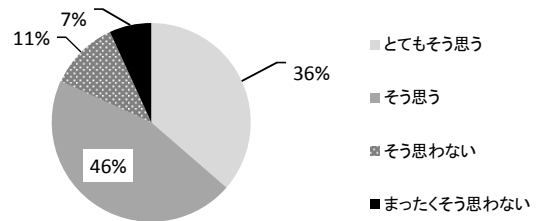
4. 今回の授業のe-learningの設問は解答しやすかった。



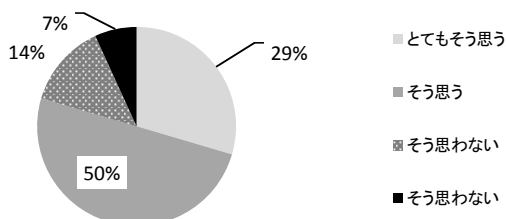
5. 今回の授業の解答時間は十分であった。



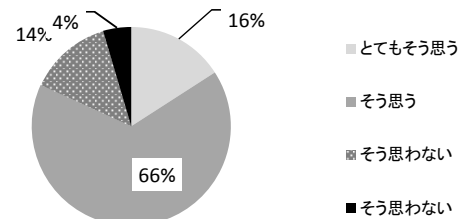
6. 今回の授業でPC操作は容易であった。



7. 今回の授業でe-learningの操作は容易であった。



8. 今回の授業でe-learningとリソース講義の組合せは良かった。



北海道医療大学5年生 IT連携授業アンケート 平成25年 9月27日

9. 今回の授業で良かったことを書いてください。

- | | |
|------------------------------------|--------------------------------|
| 1 家でも講義を聞くことが出来ると思った。 | 14 ビデオはとても特徴を捉えていたので分かりやすくよかった |
| 2 特になし。(6件) | 15 越野先生の説明。 |
| 3 今日の予定が初めから何となく把握でき、心の準備がある程度出来た。 | 16 百聞は一見にしかずで、映像を見る方が頭に残りやすいです |
| 4 視覚的で分かりやすかった。 | 17 ビデオを見ながらだったので理解しやすかった。 |
| 5 動画が分かりやすかった。(2件) | 18 動画を見て学べたところ。 |
| 6 講義ではあまり行われぬ、視覚的な資料が勉強に役立つ | 19 普段とは違い、動画等もあり分かりやすかった。 |
| 7 ビデオを用いたので高齢者の特徴が分かりやすかった。 | 20 1回の授業で復習まで出来るところ。 |
| 8 動画が見られるのはよい。 | 21 ビデオが見やすかった。 |
| 9 動画を見ることは良いが、PCで書き込むのはよくない。 | 22 パソコンで同時に調べられるところ。 |
| 10 映像を使用することによって印象に残りやすいので学び易いです。 | 23 動画など、自宅でも見られるということで良いと思った。 |
| 11 書く時間が少なく、頭に入った。 | 24 自分で見直せることは良かったです。 |
| 12 動画で理解しやすい。 | 25 自分のペースでスライドを見られるところが良かった。 |
| 13 高齢者の様子をビデオにして見られた。 | 26 このような講義は興味深かった。 |

10. 今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。また、その他気づいたことを書いてください。

- | | |
|--|----------------------------|
| 1 回答が完全に一致しないと「×」になるのかどうか確認したい | 15 PCを使う意味があるのか？ |
| 2 パソコンの設定など休み時間がなくなる。利点がない。 | 16 パソコンを使う授業なら、連続してやってほしい。 |
| 3 パソコンのモニターがまぶしい。 | 17 使い方が難しい。 |
| 4 机とイスがせまい。 | 18 ページの操作が少し分かりづらい。 |
| 5 特になし。(9件) | 19 一講目のビデオ講義もこれで配信してほしい。 |
| 6 PCが使いにくい。 | 20 PCをスピーディーに。解答時間を十分に。 |
| 7 古いブラウザは更新してほしい。 | 21 最初の準備に時間がかかるのは問題だと思う。 |
| 8 パソコンの操作時間が短い。 | 22 起動までに時間がかかる。 |
| 9 ページの内容が分かりにくい。 | 23 トラブル改善してほしい。 |
| 10 操作が分からず時間がかかったのがよくない。 | 24 勉強はパソコンではなく机でしたい。 |
| 11 パソコン使える状態にしてもらえると…。(笑) | 25 パソコン操作が難しい。(2件) |
| 12 少し面倒だった。 | |
| 13 頭に残った授業であった。 | |
| 14 解説ページの横スクロールが一番下でしか出来ないのが読みにくかったです。 | |

北海道医療大学5年生 IT連携授業アンケート 平成25年 10月18日

9. 今回の授業で良かったことを書いてください。

- 1 とくになし
- 2 パソコンが快適でした
- 3 ビデオがわかりやすい
- 4 グラフが見やすかったので、自宅学習でも活用したい

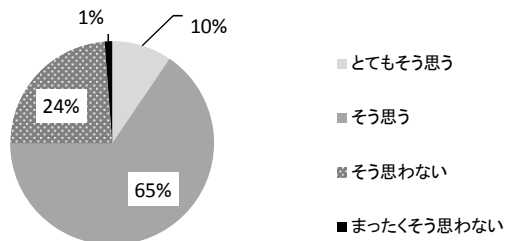
10. 今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。また、その他気づいたことを書いてください。

- 1 とくになし
- 2 隣の席との間が狭いです
- 3 パソコンがめんどろ
- 4 インターネットの接続をスムーズにほしい
- 5 教室と準備をなくしてほしい
- 6 通常の授業の方がよい
- 7 通常授業の方が何倍もためになる

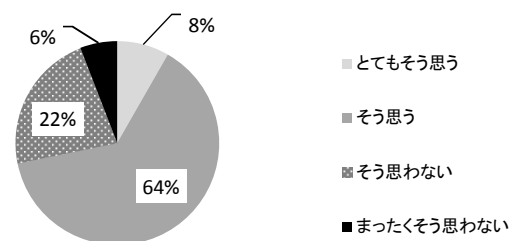
昭和大学3年生 IT連携授業アンケート 平成25年9月10日

授業1	平成25年 9月10日（火）	全身がわかる 歯科医師が なぜ必要か？	日本の高齢化率、将来人口推計から今後の日本の社会と医療を考える。高齢者の身体的、心理学的特徴と高頻度に見られる基礎疾患と口腔疾患を学ぶ。ビデオを通じて、歯科診療と全身状態との関連について考える。	・片岡竜太教授（歯学教育学） ・弘中祥司教授（口腔衛生学）
授業2				

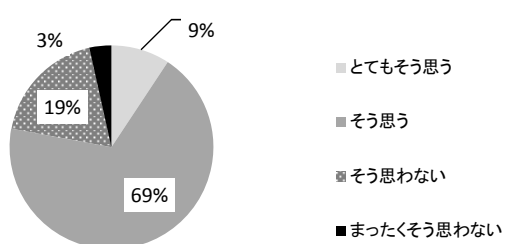
1. 今回の授業内容について理解しやすかった



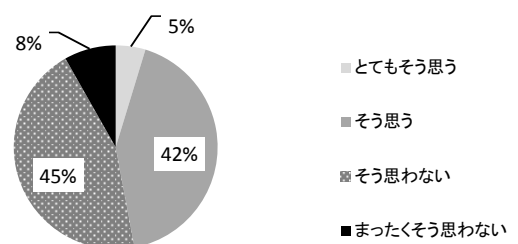
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った。



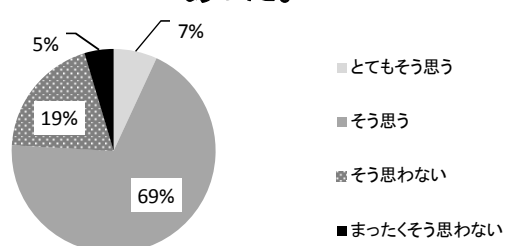
3. 今回の授業内容は自分のレベルにあった。



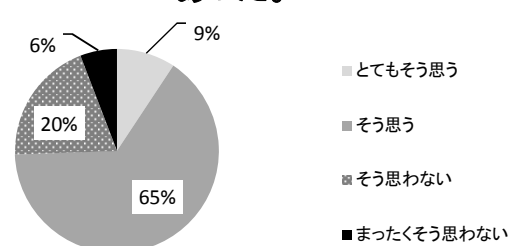
4. 今回の授業のe-learningの設問は解答しやすかった。



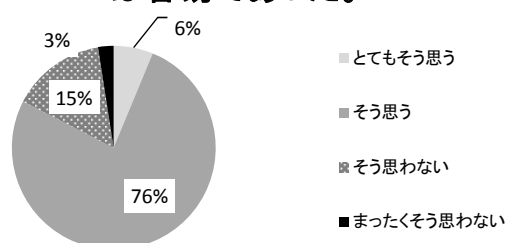
5. 今回の授業の解答時間は十分であった。



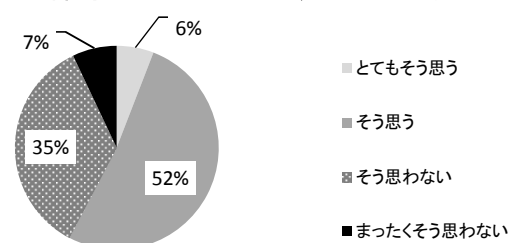
6. 今回の授業でPC操作は容易であった。



7. 今回の授業でe-learningの操作は容易であった。



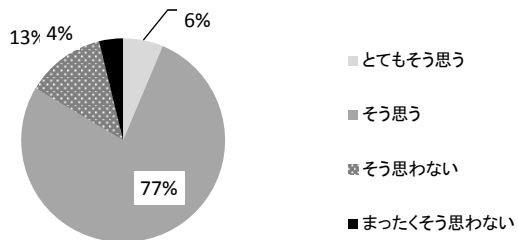
8. 今回の授業でe-learningとリソース講義の組合せは良かった。



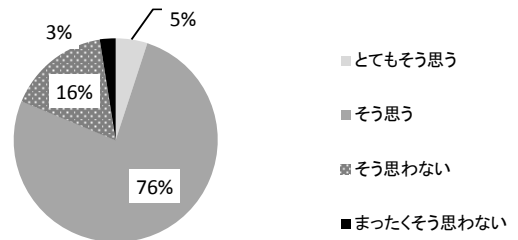
昭和大学3年生 IT連携授業アンケート 平成25年9月17日

授業3	平成25年 9月17日(火)	脳梗塞を発症した患者から、医療の仕組みを学ぶ	脳梗塞を発症し、入院加療の後に、自宅療養中の患者の歯科受診を通して、医療・歯科医療の仕組みと連携を学ぶ。チーム医療の基本（構成メンバーと役割）および歯科が担う口腔のケアの目的を学ぶ。	・弘中祥司教授（口腔衛生学）
授業4				

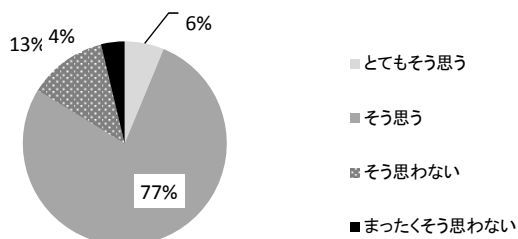
1. 今回の授業内容について理解しやすかった。



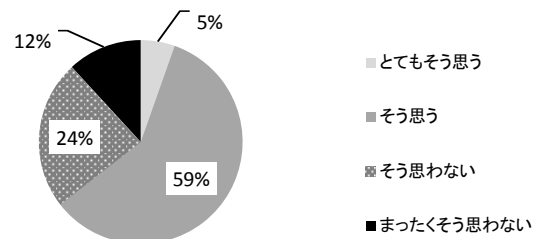
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



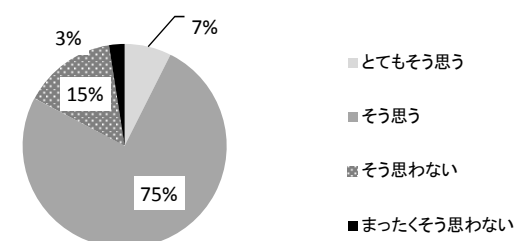
3. 今回の授業内容は自分のレベルにあった



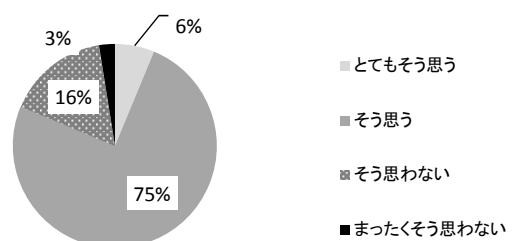
4. 今回の授業のe-learningの設問は解答しやすかった。



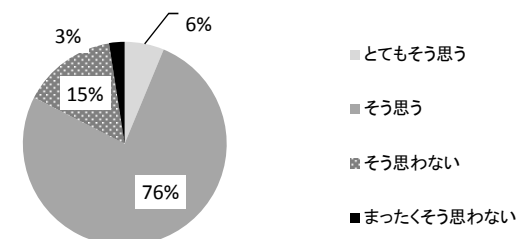
5. 今回の授業の解答時間は十分であった。



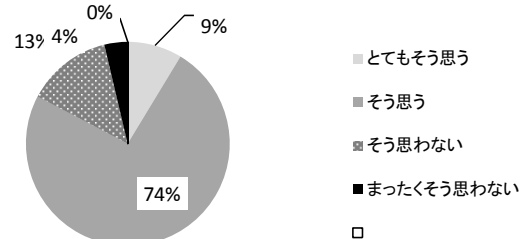
6. 今回の授業でPC操作は容易であった。



7. 今回の授業でe-learningの操作は容易であった。



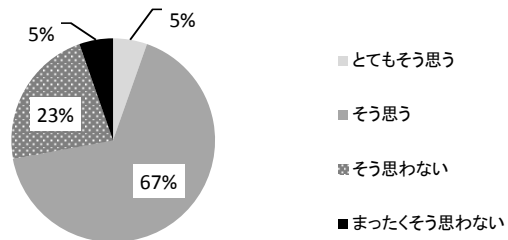
8. 今回の授業でe-learningとリソース講義の組合せは良かった。



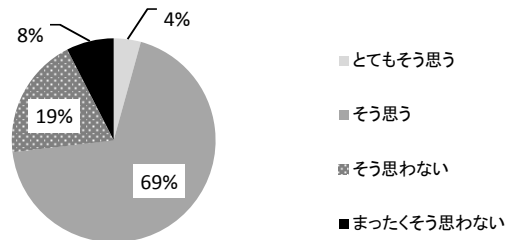
昭和大学3年生 IT連携授業アンケート 平成25年9月24日

授業5	平成25年 9月24日(火)	口腔乾燥症と疾患 ①	唾液・唾液分泌機能について、基本的事項をe-learningで学ぶ。 基礎疾患を有する患者のシナリオを用いてSmall Group Discussionにより唾液分泌に影響を与える因子とそのメカニズムについて学習する。	・美島健二教授(口腔病理学)
授業6				

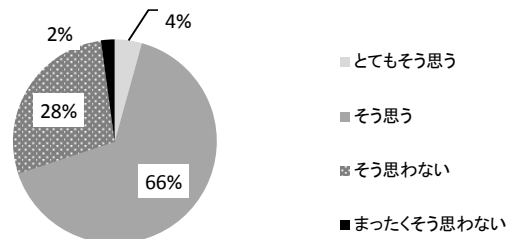
1. 今回の授業内容について理解しやすかった。



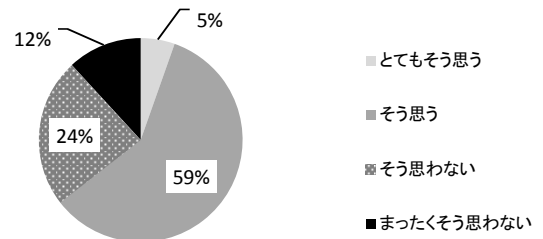
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



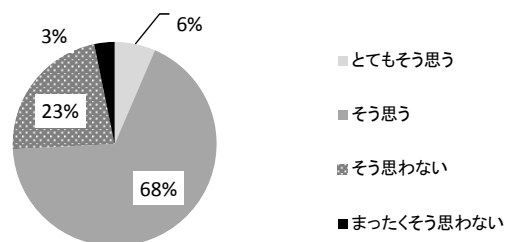
3. 今回の授業内容は自分のレベルにあった



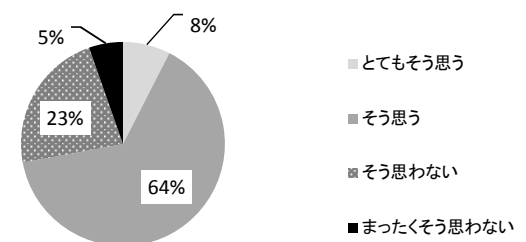
4. 今回の授業のe-learningの設問は解答しやすかった。



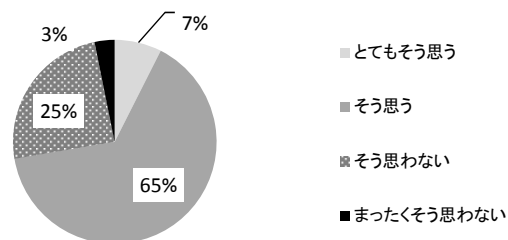
5. 今回の授業の解答時間は十分であった。



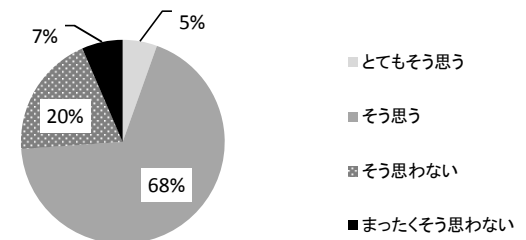
6. 今回の授業でPC操作は容易であった。



7. 今回の授業でe-learningの操作は容易であった。



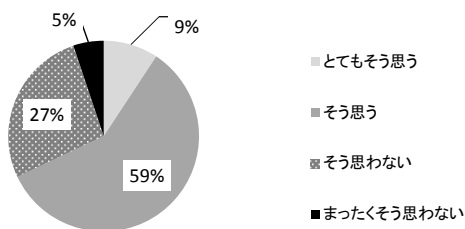
8. 今回の授業でe-learningとリソース講義の組合せは良かった。



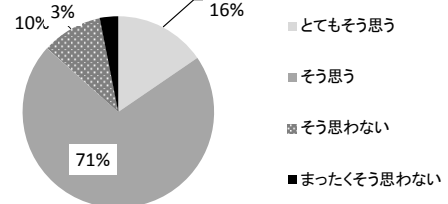
昭和大学3年生 IT連携授業アンケート 平成25年10月1日

授業7	平成25年 10月1日(火)	口腔乾燥症と疾患 ②	グループで課題に対する説明を考え発表する。発表後、e-learningとリソース講義により唾液・唾液分泌における基本的事項の確認、基礎疾患と唾液分泌障害の関連性について理解する。口腔乾燥症の患者に対する口腔ケアについて学ぶ。	・美島健二教授(口腔病理学)	
授業8					
授業9		口腔診察・検査実習と疾患	唾液分泌能(ガム、サクソテスト)、口腔乾燥度、細菌数、嚥下機能、および咬合力の測定を学生相互で実施し、結果をカルテに記入する。異常値が得られた場合、原因や原疾患についてe-learningで学ぶ。これらの検査を活用したD5病棟実習についてリソース講義で学ぶ。		・美島健二教授(口腔病理学) ・田中準一 助教(口腔病理学) ・井上富雄教授(口腔生理学) ・中村史朗講師(口腔生理学) ・望月文子助教(口腔生理学) ・桑田啓貴教授(口腔微生物) ・森崎弘史 講師(口腔微生物)
授業10					

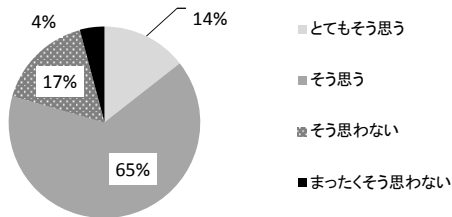
1. 実習した内容がD5・D6で行なう臨床実習に関連していることが分かった。



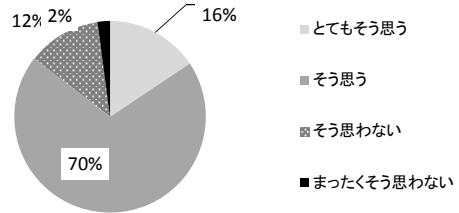
2. 口腔水分計、ガムテスト、サクソテストによる口腔乾燥・唾液分泌量の計測法は理解できた。



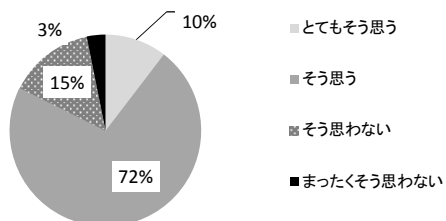
3. 口腔乾燥・唾液分泌量の計測と超高齢社会、口腔乾燥症の授業との関連がわかった。



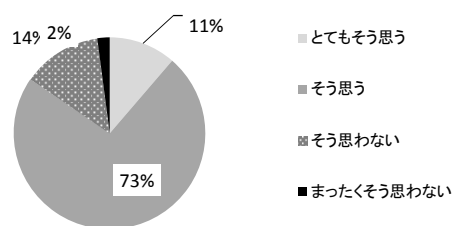
4. 臨床実習で口腔水分計やガムテスト、サクソテストにより、口腔乾燥を評価できると思う。



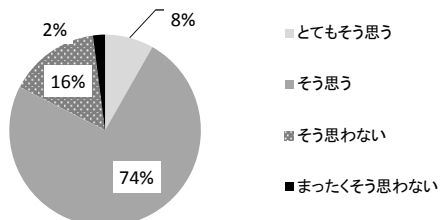
5. 学部連携病棟実習において評価した口腔乾燥度を他学部の学生に説明できると思う。



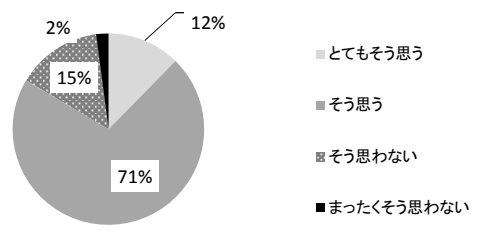
6. 細菌カウンターを用いた口腔内細菌数の計測法は理解できた。



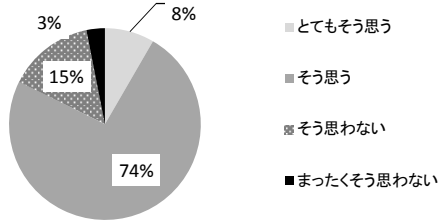
7. 細菌数の計測と超高齢社会、口腔乾燥症や口腔ケアの授業との関連性は理解できた。



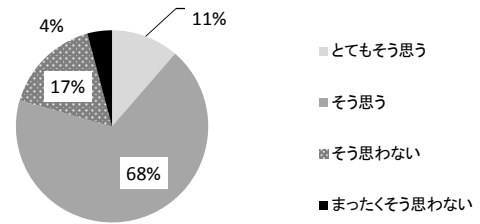
8. 臨床実習で細菌カウンターにより、口腔細菌数を計測できると思う。



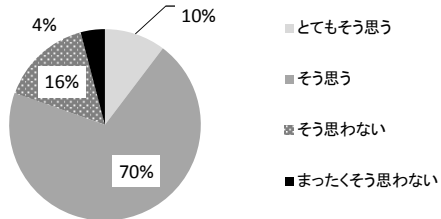
9. 学部連携病棟実習において計測した口腔細菌数を他学部の学生に説明できると思う。



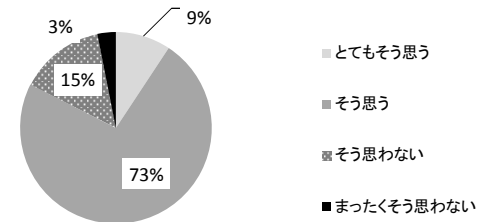
10. 反復水飲みテストによる嚥下機能の評価法は理解できた。



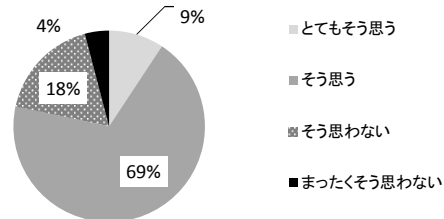
11. 嚥下機能の評価と口腔乾燥症、口腔ケア、超高齢社会などの授業との関連がわかった。



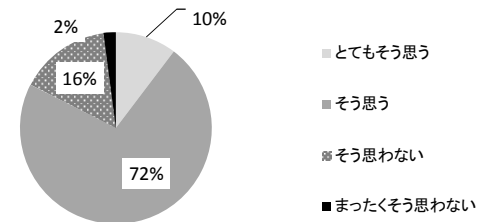
12. 臨床実習で反復水飲みテストにより、嚥下機能を評価できると思う。



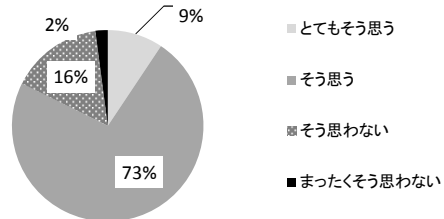
13. 学部連携病棟実習において評価した嚥下機能を他学部の学生に説明できると思う。



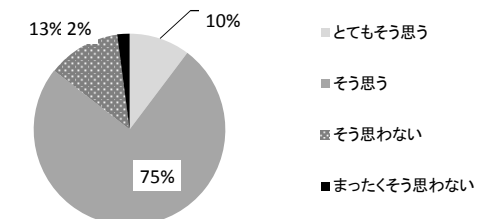
14. オクルーザルフォースメータを用いた咬合力の計測法は理解できた。



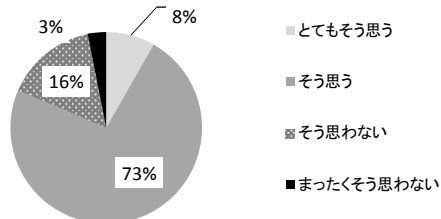
15. 咬合力の計測と超高齢者会、口腔乾燥症、口腔ケアの授業との関連がわかった。



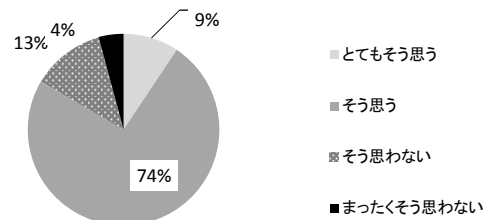
16. 臨床実習でオクルーザルフォースメータにより咬合力を計測できると思う。



17. 学部連携病棟実習において評価した咬合力を他学部の学生に説明できると思う。



18. 実習中に行なったe-learningは知識を整理するのに役立った。



昭和大学3年生 IT連携授業アンケート 平成25年 9月10日

9. 今回の授業で良かったことを書いてください。

- 1 わかりやすい。面白い授業
- 2 弘中先生の講義がすばらしかった。
- 3 私たちの負担は少なかった。
- 4 ビデオが面白かったです。
- 5 特になし。(2件)
- 6 理解しやすかった。

10. 今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。また、その他気づいたことを書いてください。

- 1 復習問題がまったく同じ問題だとやる気をなくす。
- 2 パソコンのトラブルなどがあるので、普通に授業をすればいいと思う。パソコンでやる必要がわからない。
- 3 復習問題がまったく同じでめんどくさい。
- 4 授業前に映される画像を出来るだけ見たい。(前を見て授業を受けたい)が、文字が小さい。パソコンで同じ画像を見られるか。
- 5 ビデオの感想などの復習は必要ないと思う。
- 6 LANがつながりづらい。
- 7 私たちは何かの実験台でしょうか。だるすぎる。
- 8 PCを使うと何かと面倒。
- 9 復習のビデオの感想を書く問題はいらないと思います。
- 10 同じ設問が何回もあって、必要性を感じない部分がありました。
- 11 復習が多い。
- 12 復習問題は必要なかった。
- 13 問題が多い。
- 14 くり返し同じことをしすぎ。(2件)

昭和大学3年生 IT連携授業アンケート 平成25年 9月17日

9. 今回の授業で良かったことを書いてください。

- 1 授業と問題が交互にあり、分かりやすかったです。
- 2 スライドや動画がわかりやすかった。
- 3 ノルマが終わったら早く終わること。

10. 今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。また、その他気づいたことを書いてください。

- 1 意図がわかりにくい設問があった。
- 2 テストあるのにメモできないので、パソコン授業は不要である。
- 3 ないです！！

昭和大学3年生 IT連携授業アンケート 平成25年 9月24日

9. 今回の授業で良かったことを書いてください。

- 1 特になし(3件)
- 2 今まで授業で習ったことの復習が出来てよかったです
- 3 図や写真が用いられていたの、講義とは違う学びが出来た。
- 4 唾液腺について復習出来たので良かった。
- 5 パソコンを使い、個人が良く考えることが出来た。

10. 今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。また、その他気づいたことを書いてください。

- 1 最後に解いた問題の解説をして欲しかったです。
- 2 暇。ムダ。時間の浪費。講義がよい。先生達の人件費かけすぎている割に教育効果がうすい。
- 3 問題数が多い。
- 4 スライド配って欲しいと思います。
- 5 質問がわかりづらいところがあったと思います。
- 6 設問が回答しづらかったものがあった。
- 7 せかされること。
- 8 解答時間が短いと思った。解答した後すぐ正答が知れたらよりよくなると思う。
- 9 特になし。

昭和大学3年生 IT連携授業アンケート 平成25年10月1日

9. 今回の授業で良かったことを書いてください。

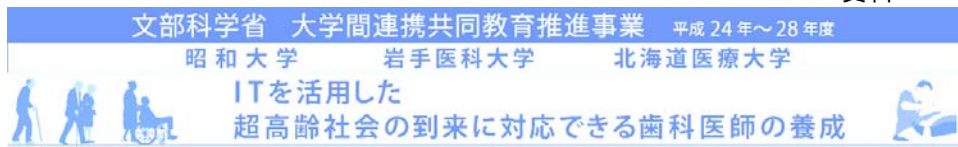
- 1 特になし(2件) 口腔乾燥症について詳しく知ることができてよかった。
- 2 口腔乾燥症について詳しく知ることができてよかった。

10. 今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。また、その他気づいたことを書いてください。

- 1 e-learningが多すぎる。もっと簡潔にしてほしい。
- 2 特にないが、授業の必要性を感じなかった。
- 3 たくさん改善を求む。
- 4 合っている、カタカナ、ひらがな、漢字で正誤がかわるのを直してほしい
- 5 復習しづらいと思った。

昭和大学3年生 IT連携授業アンケート 平成25年10月1日(実習)

- 1 昨年の実習(生理学)でも似たようなことを行ったのでやる意味がないと思う。午前もPC実習も時間のムダ！！
- 2 時間をムダに使い過ぎ。実習自体の内容は良いのにもったいない。教育推進室主導の意味が分からない。正直必要ない。
- 3 PC実習について、PCの間の答えが厳しすぎる。舌下ヒダはだめで、舌下ひだだけってのは、少し頭が堅すぎると思う。
- 4 OK！



文部科学省 大学間連携共同教育推進事業 第3回ITを活用した教育センターワークショップ スケジュール

開催日: 11月21日(木)

場 所: 昭和大学 旗の台校舎 1号館6階会議室

時間	テーマ	実施方法	担当	場所
10:45~11:00	集合・受付			1号館7階 講堂
11:00~11:20	開会式(学部長 挨拶, 自己紹介) WSの概要とスケジュール	全体会	片岡	
11:20~	講演 "How to teach about the management of dry mouth and burning mouth syndrome to dental students?" 「口腔乾燥症や舌痛症の診断治療を学生にどのように教育するか?」	Prof. Roseann Mulligan (南カリフォルニア大学 歯学部 教授)	片岡	
12:20~13:00	昼食 ・ ディスカッション			1号館6階 会議室
13:00~13:30	3連携大学3年生に対するIT教育の実施とその成果	全体会 城・越野・片岡	片岡	
13:30~14:20	3連携大学3年生に対するIT教育の改善策を考える	グループ討議		
14:20~14:50		全体会 発表4分、討議3分	城	
15:00~17:00	3連携大学4年生に対するITを活用した教育を考える ・グループ1: 口腔乾燥症 ・グループ2: 基礎疾患を有する患者の歯科診療 ・グループ3: 病院におけるチーム医療 ・グループ4: 地域におけるチーム医療	全体会 グループ討議	馬場・菅沼 片岡	
17:00~17:50	3連携大学4年生に対するITを活用した教育を考える	全体会 発表5分、討議4分	越野	
17:50~18:00	閉会式、写真撮影、アンケート	全体会	片岡	
18:10~19:30	懇親会 (昭和大学病院入院棟17階タワーレストラン昭和)	全体会		

開催日: 11月20日(水)

場 所: 昭和大学 旗の台校舎 1号館7階講堂

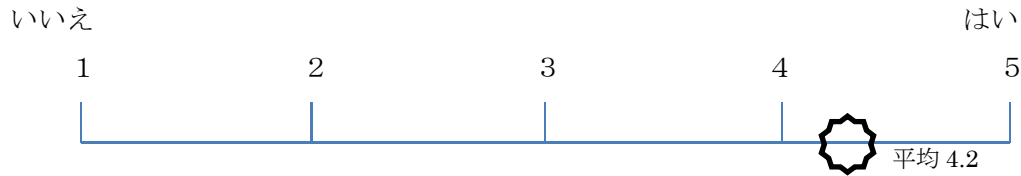
17:00~18:00 Prof. Glenn Clark (南カリフォルニア大学) 講演
 "How well does a Virtual Patient work to improve a student's clinical reasoning skills?"
 「VP(バーチャルペーシエント)は学生の臨床推論能力をどのように向上させるのか?」

18:00~ 懇親会

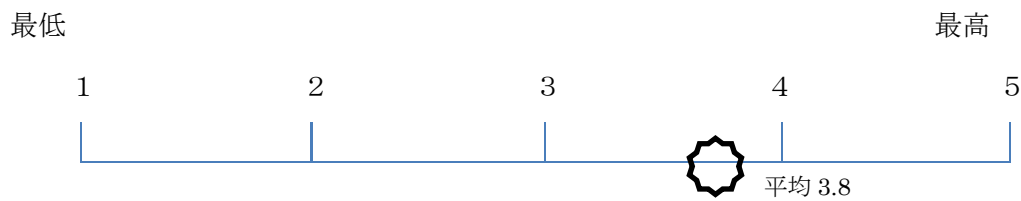
第3回 IT を活用した教育センターワークショップの評価

ご協力をありがとうございました。

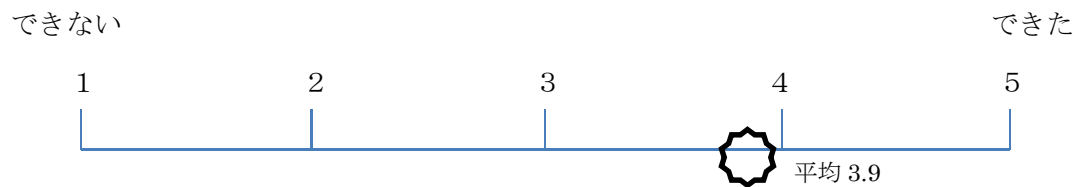
① 本日のワークショップの流れにスムーズに入り込めましたか？



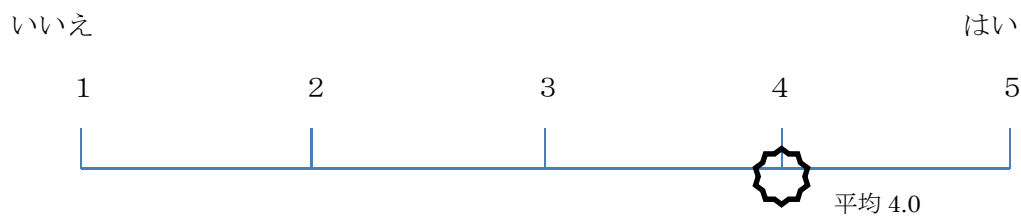
② 本日各セッションの討議にはどの程度参加されましたか？



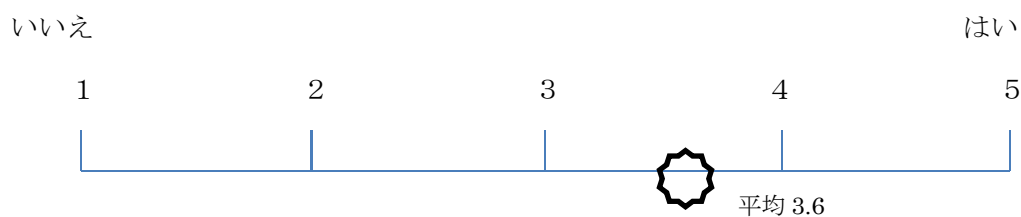
③ 文科省の本事業の内容をどの程度理解できたでしょうか？



④ IT を活用した歯学教育への関心は高まりましたか？



⑤ 作成した教材（運用プラン）は満足がいくものでしたか？



第3回ITを活用した教育センターWSの評価
 実施日：平成25年11月21日

回答：33人

質問内容	1	2	3	4	5	平均
1.本日のワークショップの流れにスムーズに入り込めましたか？	いいえ 0 (0%)	2 (6%)	2 (6%)	16 (49%)	はい 13 (39%)	4.2
2.本日各セッションの討議にはどの程度参加されましたか？	いいえ 0 (0%)	1 (3%)	10 (30%)	17 (52%)	はい 5 (15%)	3.8
3.文科省の本事業の内容をどの程度理解できたでしょうか？	いいえ 0 (0%)	0 (0%)	11 (33%)	14 (43%)	はい 8 (24%)	3.9
4.ITを活用した歯学教育への関心は高まりましたか？	いいえ 0 (0%)	2 (6%)	5 (15%)	18 (55%)	はい 8 (24%)	4
5.作成した教材(運用プラン)は満足がいくものでしたか？	いいえ 0 (0%)	2 (6%)	11 (33%)	17 (52%)	はい 3 (9%)	3.6

第3回ワークショップアンケート (2013.11.21)

⑥ その他ご意見・ご感想 (何でもご自由に)

グループ 1

1. だいぶ慣れてきました。来年度の講義は充実したものにしたいです。(熊谷 章子)
2. 時間が短く、非常に大変であった。(小林 拓也)
3. D4 講義のため、十分に参加できずに申し訳ありませんでした。高齢者歯科の内容を、たくさんやっていただけるようで、今後高齢者歯科の講義の再検討を行ないます。(佐藤 裕二)

グループ 2

4. VPについて良く理解できました。使い方によっては良い教材になると感じました。(城 茂治)
5. 実際に WSに参加させて頂くと、学生のための教育が本当に難しいと感じます。(草野 薫)

グループ 3

6. 参加者負担が大きかったです。しっかり休憩も必要です。(弘中 祥司)
7. 充実した内容で、新しい教育方施についてよく理解出来た。(下山 忠明)
8. 全体としては、話が進んだように感じました。最後の討議で VPにこだわっていましたが、この課題は、歯科医師が「社会と」いかに通じるかなので、せつかく地域の先生方がいらっしゃるのです、その部分を上手く活かせば良いと感じます(今は活かしていない) (勝部 直人)
9. なんでも VPでないことを改めて認識。(藤村 朗)

グループ 4

10. 今回初めてですが、3 大学での取組みは素晴らしいと思いました。(丸岡 靖史)
11. 学生に対して「これはレベルが高すぎる」という一部の意見がありましたが、そんなことはない。もっと高いレベルで教材を作るべきであると思います。(橋場 友幹)
12. お疲れ様でした。(北川 昇)
13. 次の教材作りに向けて方向性が出せました。(豊下 祥史)
14. IT 教材の有用性は理解できるが、今後学生に知識だけではなく社会性を教育していくプログラムも一緒に行なっていく必要があると思った。(マイヤース三恵)